



平成18年に秋篠宮家にお誕生になられた悠仁親王さまのお印とされたことでも知られているコウヤマキの枝をお持ちになる秋篠宮殿下

秋篠宮殿下が宮崎演習林を「訪問

平成二十一年二月十九日（木）、秋篠宮殿下が本学宮崎演習林（宮崎県東臼杵郡椎葉村）をご訪問されました。

今回のご訪問は、これまで動物・植物と人のかかわりをテーマとして、自然科学と人文科学との学際的な研究を行ってきた総合研究大学院・葉山高専教育センターによるプロジェクト研究（人間生命科学）「地球生命系における生物多様性と文化多様性」（代表・池谷和信国立民族学博物館教授）の本年度のテーマ『九州山地の自然と人の現在―森、イノシシ、焼畑―』の現地研究調査旅行の一員として椎葉村をご訪問の際に、九州山地の天然林を実際にご覧になりたい、歩いてみたいとのご要望により実現したものです。

ご訪問当日の十九日は朝からあいにくの雨となり、傘を差してのご視察となりましたが、殿下はツガやモミを主体とする天然林を散策されました。途中、榎木宮崎演習林長から天然林の仕組みや演習林で行われている研究の紹介があり、殿下は、近年顕著になつてきたシカの食害など演習林周辺を含む九州山地の現状や、椎葉村における伝統的な森林・樹木の利用について説明をお聞きになりました。殿下は独特の香りを持つミズメの樹皮の香りをお嗅ぎになり、また林内を横切る里道の写真を撮られるなど大変熱心な様子で散策され、天然林を一望する展望台では、遠くの稜線に見えるコウヤマキの樹形を興味深げにご覧になり、宮崎演習林での一時間あまりのご視察を終えられました。

なお、宮崎演習林では、このたびの秋篠宮殿下のご訪問に際し、殿下が散策された歩道に相応しい名前を冠し永遠に記念することとしました。

また、今回のご訪問において、殿下は平成十七年九月の台風十四号で三名の犠牲者を出した椎葉村中心地の災害現場跡地で復興を記念して桜の苗木を植樹されました。

「九大OBが人生を熱く語る」 就活応援イベントを開催

平成二十一年二月十日（火）、箱崎文系キャンパスにおいて、特別企画 九大OBによる就活応援イベント『ビジネスの第一線で活躍するOBが人生を本音で熱く語る！』〜グローバル企業管理職、起業家、若手社長、投資家からのメッセージ〜が開催されました。このイベントは、ビジネスの第一線で活躍する九大OBから、「九州大学に恩返しをしよう！」と提案をいただき、就活の応援イベントとして開催したもので、当日は多くの学生が参加しました。

イベントの講演では、株式会社ジェイブレイン 取締役最高執行責任者の蔵元二郎氏（平成九年経・経工卒）から「どの会社に就職するかが重要ではなく、その先に何を見ているか、人生をかけて何かを成し遂げるその志を大切にしてほしい」、また、日本アイ・ピー・エム株式会社 執行役員 金融第二事業部長 武藤和博氏（昭和六十年工・電子卒）から「真のプロフェッショナルを目指すためには、貪欲に学びアウトプットすること、変化し続けること、世界に目を向け行動することが大切」とそれぞれアドバイスがありました。

その後のパネルディスカッションでは、学生からの活発な質問が飛び出し、OBがここだけの話や熱い想いを語り、最後まで活発な議論が繰り広げられました。なお、OBには、今回のイベントに完全手弁当で参加いただき、参加学生にとって実り大きなイベントとなりました。

<参加いただいた九大OBの皆様>

- ◎日本アイ・ピー・エム株式会社 執行役員 金融第二事業部長 武藤和博氏（S60工・電子卒）
- ◎株式会社ミックスネットワーク 代表取締役社長 吉川隆二氏（S63経・経工卒）
- ◎兼松グランス株式会社 代表取締役社長 富永浩司氏（H2工・応原卒）
- ◎株式会社エス・エム・エス 代表取締役社長 諸藤周平氏（H12経・経工卒）
- ◎株式会社パイブドピッツ 代表取締役社長 佐谷宣昭氏（H7工・建築、H12人環・博士修了）
- ◎株式会社ジェイブレイン 取締役最高執行責任者 蔵元二郎氏（H9経・経工卒）

